

特別番組「星よりも、遠くへ」の投影 ～東日本大震災から13年～

- 1 目的 東日本大震災から13年となる今年も、震災特別番組「星よりも、遠くへ」を広く県民に観てもらおう機会を設けることで、県民の方々に自然災害を含めた自然と向き合い、これからの未来を考えていく機会とする。
- 2 日時 令和6年3月5日（火）～10日（日） 15:30～16:15
- 3 場所 群馬県生涯学習センター 少年科学館 プラネタリウムホール
（前橋市文京町2-20-22）
- 4 内容 震災特別番組「星よりも、遠くへ」は、仙台市天文台が、被災地の博物館として震災とどのように向き合うかを考え、震災の象徴となっていた「星空」を被災者の手記とともに残し、伝えていく取組として制作したプラネタリウム番組である。
- 5 対象 県民一般（小学校高学年以上向け）※投影の趣旨をご理解いただける方
○入場制限はありません。
- 6 定員 200名（当日先着）
- 7 参加料 無料
- 8 問合せ 〒371-0801 前橋市文京町2-20-22 群馬県生涯学習センター 少年科学係
担当 水沼 憲子
TEL：027-224-5700 FAX：027-221-5000 E-mail：gllcenter@pref.gunma.lg.jp